



Contents

卒業生に贈る言葉 総長 学長… 2 / 学園を去るにあたって… 4・5
令和元年度学長賞表彰… 6 / 学長賞受賞者・学長奨励賞受賞団体のコメント… 7
卒業生・修了生の皆さんへお知らせ… 8



卒業生に贈る言葉



光陰、虚しく 渡ることなかれ

総長 永井 政之



唐代の禅僧石頭希遷の『参同契』という古詩の末尾の一言です。この言葉を卒業生の皆さんに贈りましょう。「光陰」は言うまでもなく「時」です。「時間を大切に下さい」、と言われるまでもないこと。

「光陰矢の如し」にはじまり、あっという間に過ぎゆく時間の貴さを言う格言があまたあること、洋の東西を問いません。英語で言う Time is money は、かのベンジャミン・フランクリンの言葉で、「時間はお金のように大切だ」の意味とされます。働く人にとっては、一分一秒がそのまま給料に換算されますから、「文字通り」と言えるかもしれません。

しかし石頭の言葉は、フランクリンとは意味するところが違います。石頭は、お金の問題以前に、「無常」そのものと言える自分自身はもちろん、あらゆるものの存在や命を、どう考えるかを問いかけます。「時」は誰にとっても平等に過ぎますが、刻一刻をどう過ごすかは十人十色。『四十二章経』というお経の中に、琴の弦のたとえが記されます。弦をきつく張りすぎると切れてしまうし、ゆるくては音が出ない、「ほどよい生き方」が大事という教えです。

青春そのものであった大学時代、楽しい時間はあっという間、いやな時間は長かったはずです。いずれにせよ過ぎ去った時間は取り戻せないことを、今、痛感されていることでしょうか。やり直しなしの人生を歩んでいることを再確認し、大学を去ってからも「光陰、虚しく渡ることなく」、人生の目標に向かって、たゆまず励み、生きていかれるよう念じます。

合掌

自分を信じ、 自信を持って

学長 長谷部 八朗



ご卒業おめでとうございます。皆さんは、各学部の専門的なカリキュラムを履修し、晴れてここに学位を獲得したわけであります。興味深かった科目、難解を極めた科目、教室から飛び出した実習、議論が沸騰した演習、深夜までパソコンと向き合ったレポート・卒業論文の作成、多種多様な研鑽やアクティブラーニングの成果が、学位取得につながりました。

私たち教員は、「学生ファースト」を基本に据えて、教育実践に当たりました。教育技法は、時代や環境によって変わりますが、その根幹をなすのは、各教員の熱心な研究活動と学生に対する深い愛情だと思えます。不透明かつ不可測な時代相において、社会は、ユートピアに向かうのか、それともディストピアに向かうのか判然としない不安が付きまといまいます。そのような未来を見据えて、私たちは、皆さんに成長実感を与える教育を実践したつもりです。

駒澤大学での学修経験が皆さんに植え付けたものは何か。私たち教職員は、皆さんと全力で向き合いました。それを受け止めた皆さんには、「確固とした心」、言い換えれば「自信」が芽生えたことでしょうか。それをもって、自らが生きる各所各領域で自立し、他者との良い「つながり」を形成されることを願います。

また卒業された後々まで、我らが駒澤の一員として、大学との時空を超えた「つながり」を持ち続けていただくようお願いしています。

一松語

「やばい！」とケーキを食べている学生が言うと、他の学生たちも口をそろえて同じことを言い始めた。店員の前で何を言うのかと憤慨していたら、どうやら私が思っていた意味と正反対だということが判明した。◆最新の言葉についていけなくなった昭和の人間。自分の生まれた元号が歴史の教科書に「時代」と付けられると、世代間のギャップがあっても仕方ないと諦めるしかない。◆子どもの頃、祖父が空を見

て「いいあんばいだ」と言っていたことを思い出す。あんばいが「塩梅」だと知ったのは祖父が亡くなってからだ。白状すると、幼い私の耳には「良いアンパンだ」と聞こえていた。よく晴れた青空は祖父にとって、ほど良い天気に見えていたのだろう。◆言葉の意味が変わることを専門家の間では、言語変化といい歴史言語学という分野で研究されているようだ。芸達者といえば、芸のうまい人をいう、お年寄りにお達者ですなねといえば、健康な人をいう。「達者」は何かに秀でている

ことを言うが、本来は仏教用語であった。もとは真理に到達した「覚者」を示していたが、真理に到達して心身ともに健康な人という意味から、現在のように使われているらしい。◆時代劇の中で旅立つ人に向かって「お達者で！」と声をかけるシーンがある。粋な台詞だと感心して、いつか言ってみようと思うが、なかなか使える場面が見つけられない。まして若者にどう聞こえるのか、尻すぼんでいた。しかし今日が最後のチャンス、卒業生の皆さん「どうかお達者で！」。

旅立ちの時

～駒澤大学を巣立つ皆さんへ

教育後援会—在学生父母の会—



教育後援会会長
田中 弥生

花の蕾もほころぶ春、3月。ご卒業おめでとうございます。4月からは新しい生活がスタートしますね。今まで以上に色々な人々と出会うことになるでしょう。どんな出会いも、一つとして無駄なものはありません。「人」を大切に、そして「自分」も大切に、常に向上心を忘れずに目標を持って各々の道を、未来を切り拓いてください。皆さんにはその力が十分に備わっています。道を進んでいく中で、「もう、ダメ…限界…」と思うこともあるでしょう。そんな時は少し休んでリラックスしてください。

それでもダメな時は、皆さんを見守ってくれているご両親や応援している人たちに甘えてくださいね。

「さあ！新しい世界が皆さんを待っています！」

各々の世界での活躍、健闘を祈り、いつでも応援しています。

歩々起清風 晴れやかな門出を祝し

駒澤会—卒業生父母の会—



駒澤会会長
森屋 正治

卒業生の皆さま、ご卒業おめでとうございます。

駒澤大学駒澤会は卒業生父母の会として我が子を駒澤大学で学ばせていただいた御恩返し^{けいそう}の思いを込め、永きにわたり一人でも多くの学生に奨学金を授与し、学業邁進を支援することを目的の一つとして活動しております。

皆さまは建学の理念のもと大学生活を成就され、新たに実社会へと歩みを進めることとなりました。今まで将来への方向性を求めて、勉学に励まれ、いよいよこれから、令和という新時代において自分の持ち味を発揮できる時が来たのです。

自分の目標を掲げ、その目標に向かって今の自分には何ができるのかを考え行動し、駒澤大学の卒業生として満足のいく人生を送られ、各方面でご活躍されることを念じ、お祝いの言葉といたします。

疾風に勁草を知る

同窓会—卒業生の会—



同窓会会長
萩野 虔一

ご卒業おめでとうございます。同窓会を代表してお祝い申し上げます。

同窓会は海外も含めて59支部あり、各都道府県単位を中心に母校の発展を願い、様々な活動を展開しております。

皆さまは駒澤というステージで多くのことを学ばれました。そのことを糧にしながらか大きく社会に羽ばたかれることを期待いたします。

実社会は厳しさの度を増しております。多角的な発想と、しなやかな感性が求められています。「疾風に勁草を知る」という言葉がごございます。厳しい時、苦しい時ほど自らの真価が問われている時です。疾風に負けない勁草となって、たくましく、爽やかに、何より心豊かに飛躍されんことを心から祈念いたします。

各支部からのご案内が届きましたら、ぜひ、同窓会活動にご参加ください。

卒業生に贈る言葉 学部長等からのメッセージ

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

在学中は、「勉強」という言葉を皆さん聞かされたことでしょうか。しかし、「勉」も「強」も努め励むという意味であって、「強」には「強制する」という意味もあります。「勉強」だけであれば、自主性もなければ学ぶ楽しさありません。

そこで、代わりにお勧めしたいのは、「稽古」という言葉です。「稽」は考えることですので、「稽古」とは古い時代のことを考えるという意味になります。過去について考えるとすれば、現

在の状況を反省し、また将来について考えることとなります。「稽古」というのは、非常に主体的な行為なのです。だからこそ、道元禪師は、この「稽古」という言葉を重視していたのでしょう。

現在では、「稽古」という言葉は、武道や音楽・芸能などの練習を指す言葉になっていますが、これらに共通するのは、伝統的な型があること、そして実際に体を動かすことです。基本となる型をしっかりと身につけたうえで、自分ならではの動きができるようになるのが「稽古」なのです。これは、知

的な訓練にも当てはまるものです。皆さんが「稽古」を重ね、実力をつけていくことを願ってやみません。

(仏教学部長 石井 公成)

仏教学部	石井 公成
文学部	橋詰 直道
経済学部	岩波 文孝
法学部	中野 裕二
経営学部	小本 恵照
医療健康科学部	吉川 宏起
GMS学部	山口 浩
総合教育研究部	竹田 幸夫
法科大学院	松本 英俊

学園を去るにあたって 卒業生からの メッセージ

2500年以上の歴史に思いを馳せて

仏教学部仏教学科4年 鳥澤 芳峻

4年間で学んだこと、受けた恩や貴重な出会い、それに対する感謝の言葉は、この場で言い尽くすことは不可能であるが、今思うところを述べたい。

曹洞宗寺院の長男として生まれ、駒澤の附属高校に通わせてもらった私は、入学時点において「仏教とは何か」について、専ら曹洞宗を中心に考えていたように思う。しかし、仏教には膨大な歴史があり、文献、伝承には限りがなく、「仏教は簡単に語れない」と感じさせられたのは、入学してすぐの1年生の時、後にゼミでお世話になる池田練太郎先生の授業でのことであった。

4年間で触れられたのは仏教のごく一端に過ぎないが、駒澤大学という最高の環境と先生方のもとで仏教学の面白さに気づけたのは大きな収穫であり、ようやく仏教を学ぶスタートラインに立てたと感じている。これから怠ることなく努めたいと思う。



多くの人に支えられた4年間

文学部国文学科4年 澤幡 和希

私の4年間の大学生活は、常に多くの人に支えられてきました。そのことを強く実感したのは2年次からのゼミ活動においてです。

ゼミに加入した当初の私は、自分が何を研究したいのかが明確ではなく、研究課題を見つけることさえままならない状態でした。「こんな状態で4年生になった時に卒論が書けるだろうか」と何度も不安を覚えました。しかし、壁にぶつかる度に先生方や仲間たちが助言してくれ、優しく手を差し伸べてくれたことで、少しずつ壁を乗り越えることができました。

ゼミで大変お世話になった倉田容子先生、常にアドバイスをくれた仲間たち、そして大学に進学させてくれた両親など、多くの人のおかげがあり私の大学生活は本当に充実した4年間になりました。最後に、支えてくれた全ての人に心から感謝を伝えたいと思います。本当にありがとうございました。



大学生活での経験

経済学部経済学科4年 石川 拓海

4年間の大学生活は、毎日が充実しており、貴重な経験になりました。大学の講義は高校の授業とは異なり、主体性が求められ、自分で考える力が養われたと思います。

ゼミ活動を通してのレポート作成やプレゼンテーション、卒業論文の執筆などで自分から積極的に行動することで成長できたと感じています。

大学で勉強していくなかで、先生方や友人、そしてゼミの仲間にも大変お世話になり、とても恵まれた環境で学ぶことができました。このような素敵な仲間に出会って大学生活を過ごした経験は、私にとって一生の宝物です。ここで得られた経験をこれからの社会人生活に活かし、何事にも全力で挑戦し続けていきます。

最後になりますが、大学でお世話になった先生方や友人、そして4年間大学に通わせてくれた両親に感謝しています。本当にありがとうございました。



正しい選択

法学部政治学科4年 鳥越 直輝

専門学生として2年、大学生として2年、私の学生生活はとても濃密であった。ヨーロッパ政治史の専門家である浦田早苗教授のもとで研究を深化させたいと考え、駒澤大学法学部に編入学した。編入後は、認定単位が少なかったため多くの講義に出席する必要があったが、政治学科の講義はとても充実していた。浦田ゼミでは、卒業研究を深化させると同時に、ディベートや時事問題に対して討論を重ねた。

駒澤大学に進学し、問題意識とその解決策の模索を通して柔軟な発想と多角的視野を涵養する力を得られた。遠回りした分、様々な経験や出会いがあった。勇気のある選択であったが、振り返ると、正しい選択であったと思える。やりたいことをやるためには、やりたくないこともやる必要がある。学ぶ環境を与えてくれた、両親やお世話になった方々に感謝したい。



友情は宝なり

経営学部経営学科4年 六車 優香

2016年3月、東京への憧れだけを胸に上京して早4年。当時は初めての一人暮らし、慣れない満員電車、聴き馴染みのない標準語に苦戦する日々だった。しかし今「東京へ来て良かった、駒澤大学に入学して良かった」と心の底から思っている。そう思えるようになったのは4年間で出会った多くの友人のおかげだ。

4年間でゼミ活動やアルバイトなど多くの経験を積むことができた。中でも私にとって大きな存在となったのはオータムフェスティバル実行委員会だ。活動は大変で苦勞することも多く、皆で相談し切磋琢磨する日々が続いた。だが活動を通じ、本心で向き合うことができる大切な友人に出会うことができた。

大学生活で出会えた友人という宝を大切に、社会人になっても日々成長していきたいと思う。お世話になった皆さん、ありがとうございました。



大学生生活をふりかえって

医療健康科学部診療放射線技術科学科4年 高田 優々

駒澤大学に入学し、4年が経ちました。この4年間は常に何かの課題に追われていて、振り返ってみるとあっという間だったという感想が浮かびます。それくらい慌ただしく、しかし充実した4年間でした。学部

では同じ目標に向かって学習する仲間がいて、研究室にはとても高い意識をもった先輩方や信頼できる同期、向上心のある後輩がいました。先生方も細やかに指導していただき、学習する環境にも恵まれていました。

アルバイトやサークル活動にも取り組み、学部外の方々関わって大学生らしい生活を送ることができたのもいい思い出です。

4月からは診療放射線技師として病院で働きますが、大学生活で学んだことを生かして頑張っていこうと思います。4年間、ありがとうございました。



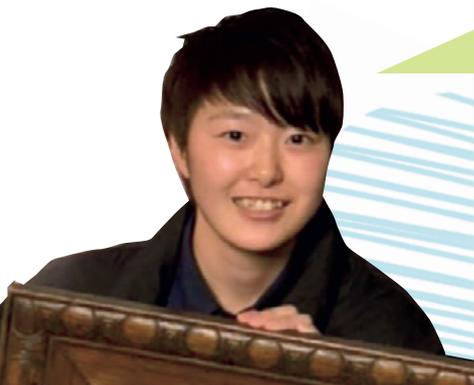
完全燃焼

グローバル・メディア・スタディーズ学部グローバル・メディア学科4年 早川 日加里

駒澤大学での4年間は、オーストラリア留学、教職課程、ゼミ活動などでとても充実した学生生活でした。留学では、多国の人と交流することで文化の違いやコミュニケーションをとることの大切さなどを感じることができました。また、改めて語学を学ぶことの楽しさを実感し、教員になりたいという気持ちを再確認することもできました。

2年生からスタートしたゼミ活動では、グループワーク、個人発表などの活動を行いました。その中で、私が最も興味を持った「著作権」に関する研究を重ね、無事に卒業論文を書き終えることができました。

学部の講義は、社会で必要な多くの分野を学べ、現代を生き抜くためのスキルを身につけることができる有意義なものばかりでした。先生方、友人、両親に感謝します。4年間ありがとうございました。



学長賞 個人14人

学長奨励賞 8団体 個人42人

学長賞

■ 個人の部

人物及び学業又は研究業績とも優秀な者

▶〈博士後期課程〉最短期間の課程により学位を取得し研究業績が著しく優れ、研究科委員会の推薦がある者。但し満期退学者が学位論文を申請するため、再入学した者は除く

- TRAN HUE (商学博士3)
- TRAN THUONG (商学博士3)
- 本多 賢 (グローバル・メディア博士3)
- 王 飛 (グローバル・メディア博士3)

▶〈学部〉取得科目平均点が100点満点中90点以上でかつ全ての評価がA以上の者

- 山口 拓真 (禅4)
- 北原 拓実 (歴史4)
- 吉田 宏子 (経済4)

▶研究業績・学業成績とも著しく優れ、研究科委員会の推薦がある者

- 服部 圭介 (グローバル・メディア修士1)
Visual Computingシンポジウム2019フォーラムエイト賞
SIGGRAPH2019 Student Research Competition セミファイナリスト

研究・文化・体育活動等の分野で目覚ましい活躍をし、大学の名誉高揚に著しく貢献した者又は学生団体

▶对内外的において、著しい業績をあげた者又は学生団体

- 廣瀬 光 (仏教4) 空手道部
第1回アジア大学空手道選手権大会 -75kg級 2位
- 湯浅 亜実 (英米3)
WDSF世界ブレیکن選手権 BGirl 金メダル
第1回世界アーバン大会 ブレイクダンス女子 優勝
- 中村 大聖 (政治4) 陸上競技部
第30回ユニバーシアード競技大会 男子ハーフマラソン 2位
- 西山 潮音 (経営1) ボクシング部
第89回全日本ボクシング選手権大会 60kg級 優勝
- 長谷部 大地 (経済3) ボクシング部
第89回全日本ボクシング選手権大会 49kg級 第3位
ASBCアジアエリート男女ボクシング選手権大会日本代表
- 完山 隼輔 (経済2) ボクシング部
第89回全日本ボクシング選手権大会 63kg級 第3位
第72回関東大学ボクシングリーグ戦 技能賞

学長奨励賞

■ 団体の部

特に善行があつて他の模範となる者又は学生団体

▶他の模範となる善行があり、教授会の推薦のある者又は学生団体

- 経営学部公認学生団体KOSMOS「経営学部50周年記念パーティ」企画・運営グループ (代表学生：小田 逸輝 (経営3))
「経営学部50周年記念パーティ」の企画・運営を積極的に担当
- GMSフォーラム (発表会) 学生運営委員 (角田 茉優・杉澤 晴樹・山田 陸・山田 葵・石橋 恵三 (グローバル・メディア3)・佐藤 涼介 (グローバル・メディア2))
GMSフォーラム (発表会) 学生運営委員として貢献

研究・文化・体育活動等の分野で目覚ましい活躍をし、大学の名誉高揚に著しく貢献した者又は学生団体

▶对内外的において、著しい業績をあげた者又は学生団体

- 深見 泰孝ゼミ (代表学生：榎 雄大 (現代応用経済3))
全日本証券研究学生連盟主催「証券ゼミナール大会」第4テーマBブロック優秀賞
- 深見 泰孝ゼミ (代表学生：佐藤 文 (商3))
全日本証券研究学生連盟主催「証券ゼミナール大会」第5テーマAブロック優秀賞
- 深見 泰孝ゼミ (代表学生：宮本 準 (商3))
証券研究関東学生連盟主催「春季ゼミナール大会」第4ブロック優秀賞

- 陸上競技部
第31回出雲全日本大学選抜駅伝競走 第2位
第51回全日本大学駅伝対校選手権大会 第3位
- 空手道部
第63回全日本大学空手道選手権大会 女子組手2位 男子型3位 女子型3位
- サッカー部
第3回全日本大学サッカー新人戦 優勝

■ 個人の部

人物及び学業又は研究業績とも優秀な者

▶研究論文・ゼミ等で優秀、又はユニークな研究業績をあげた者で、複数の教員の推薦がある者

- 津田 涼太郎 (心理3)
- 市村 尚大 (心理3)
- 吉田 菜乃香 (心理4)
- 中村 沙貴 (心理4)
- 松本 穂尊 (心理4)
日本心理学諸学会連合主催心理学検定特1級認定のため (全10科目の学力試験にすべて合格)
- E V E L I N (商3)
公益財団法人大学セミナーハウス主催「留学生論文コンクール2019」銅賞
- 石川 寛太郎 (現代応用経済4)
税理士試験「簿記論」「財務諸表論」2科目同時合格
- 奥寺 彩乃 (政治4)
政治学科論文コンクール最優秀賞
- 寺澤 徳隆 (診療放射線技術科4)
- 安中 瑠 (診療放射線技術科4)
- 新井 雄 (診療放射線技術科4)
- 小熊 航平 (診療放射線技術科4)
- 高田 優々 (診療放射線技術科4)
- 杉田 郁樹 (診療放射線技術科4)
- 藤井 恭平 (診療放射線技術科4)
- 野々山 美聡 (診療放射線技術科4)
- 青木 亮磨 (診療放射線技術科4)
- 田沢 あすか (診療放射線技術科4)
- 福田 瑞希 (診療放射線技術科4)
- 中島 一晴 (診療放射線技術科4)
- 柏倉 大登 (診療放射線技術科3)
- 関谷 陸 (診療放射線技術科3)
- 渡邊 賢佑 (診療放射線技術科3)
- 高田 直弥 (診療放射線技術科3)
- 磯 翔 (診療放射線技術科3)
- 藏重 博之 (診療放射線技術科3)
- 富岡 玲花 (診療放射線技術科3)
第1種放射線取扱主任者試験合格
- 速見 朋弥 (グローバル・メディア3)
GMSフォーラム (発表会) において大賞 (1位) を受賞

研究・文化・体育活動等の分野で目覚ましい活躍をし、大学の名誉高揚に著しく貢献した者又は学生団体

▶对内外的において、著しい業績をあげた者又は学生団体

- 平井 隆寛 (診療放射線学修士2)
- 齋藤 拓也 (診療放射線学修士2)
- 渡辺 翔太 (診療放射線学修士2)
- 松本 和樹 (診療放射線学修士2)
医学物理士認定試験合格
- 大良 萌々 (歴史4)
- 矢野 大樹 (経営4)
- 金澤 麻衣 (グローバル・メディア3)
トビタテ！留学JAPANプログラム日本代表選出
- 松浦 想 (グローバル・メディア1)
- 小林 亮太 (グローバル・メディア3)
- 泉澤 俊 (グローバル・メディア4)
日本経済新聞「未来面」アイデア掲載
- 山路 雄大 (法律4) オーストラリアンフットボール部「マグパイズ」AFL Asia 選抜VS中国選抜 エキシビジョンマッチ
親善を目的とした海外遠征 (個人)
日本オーストラリアンフットボールA.LEAGUE PETER WILSON MEDAL (年間最優秀選手賞)
- 平野 英丸 (地理4) 硬式野球部
東都大学野球秋季リーグ戦 三塁手ベストナイン
- 田澤 廉 (経済1) 陸上競技部
第51回全日本大学駅伝対校選手権大会7区 区間賞
- 中橋 敬人 (経済1) 卓球部
2020年サフィール国際オープン日本代表

学長賞および学長奨励賞は、学業・善行・研究・文化・体育などの分野で目覚ましい活躍をし、大学の名誉高揚に貢献をした者、または学生団体をたたえる賞です。

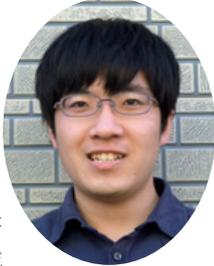
学長賞受賞者のコメント

学業成績・研究業績による受賞

精励恪勤

北原 拓実

文学部
歴史学科
日本史学専攻4年



この度は、学長賞をいただき、誠にありがとうございます。駒澤大学での4年間を振り返るとあっという間でした。大学では新しいことに挑戦するという目標を様々な経験をし、多くのことを学び、たくさんの思い出を作ることができました。高校の頃から学業には力を入れていましたが、大学でも同様に取り組み、日々の努力の結果が学長学業奨励賞の毎年の受賞と、この度の学長賞の受賞につながったのだと思っています。

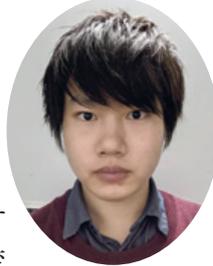
また、4年間大学に通わせてくれた両親、お世話になった先生方や職員の方々、そして友人に大変感謝しております。今後は駒澤大学の卒業生として誇りを持ち、常に学ぶという姿勢を大切に、精進していきたいと思えます。

学業成績・研究業績による受賞

今年度の成果と意識

服部 圭介

グローバル・メディア研究科 グローバル・メディア専攻修士1年



学長賞を受賞することができ大変光栄に思います。私が所属している平井辰典研究室では、主に新規ITコンテンツの開発を行っています。その中で私は、最新技術であるARを用いて、プログラミングの面白さや奥深さを広めるといった研究をしてきました。今年度は、この研究を複数の学会で発表することができ、企業賞の受賞や海外での発表経験を得ることができました。これは平井先生のご指導、両親の様々な面での協力があったからこそこの結果だと思っています。何度もくじけそうになりましたが、「自分が目指す者であればどの様に行動するか」という意識を常に持ち、乗り越えていきました。

来年度も今年度に劣らない成果が出るように頑張りたいと思えます。

国際大会等での活躍による受賞

すべての人に感謝

廣瀬 光

仏教学部
仏教学科4年
空手道部



この度は学長賞という大変名誉ある賞をいただき、誠にありがとうございます。

父が指導者だったので、空手を幼稚園から始めました。小、中、高とあまり結果を残すことができず、日本一になるためにはと思い、駒澤大学に入学することを決断し、大学に入って結果を残すことができました。たくさんの方々からの支援やサポートがあったからこそ、結果を残せました。大石師範はじめ、泉谷師範、杉山監督、栗原コーチ、重江コーチに指導していただいたおかげで、日本一の目標に向かって日々努力し続けられたと思います。

この恩を返す為、良い結果を出し、夢に向かって突き進んでいきたいと考えています。社会人になっても駒澤魂で挑戦の心を忘れず、何事にも挑戦していきます。押忍！

学長奨励賞受賞団体のコメント

大会等での活躍による受賞

頂点へ

陸上競技部

この度は、名誉ある賞を受賞することができ、大変光栄です。これもひとえに、応援して下さる皆さまのおかげであり、感謝しております。

今シーズンの三大駅伝では、出雲駅伝2位、全日本大学駅伝3位、箱根駅伝8位という結果でした。

特に箱根駅伝では、「スピード駅伝」に対応できず、上位争いをする事ができませんでした。加えて、三大駅伝全て3位以内という目標も達成できませんでした。

この結果をチーム全体で反省し、来シーズンに向け、悔



しさを忘れず、そして緊張感を持って日々練習に取り組んでおります。

目標は頂点です。引き続き、ご声援のほど、よろしくお願いたします。

(マネージャー

文学部地理学科地域文化研究専攻3年 青山 尚大)

卒業生・修了生の皆さんへお知らせ

卒業証明書、成績証明書等の申し込み

窓口申し込み、郵送申し込みの2つの方法があります（電話・FAX・Eメール等による申し込みは受け付けません）。

【窓口申し込み】

公的機関発行の身分証明書 運転免許証・パスポート・健康保険証・住民票等と、証明書発行手数料（現金）を持参のうえ、直接来校してください（教務部①～③番窓口）。

【郵送申し込み】

以下の4点を封書で郵送してください。

●公的機関発行の身分証明書（有効期限内）の写し

●必要事項記載用紙

- ①氏名（卒業時氏名・フリガナ併記。英文証明書申請者は欧文氏名も併記）
 - ②生年月日
 - ③入学年月・卒業年月
 - ④学部・学科・専攻
 - ⑤学生番号
 - ⑥フレックスA・Bの別
 - ⑦卒業時の本籍地（都道府県名）
 - ⑧証明書種類・必要部数（厳封の要・不要を記入してください）
 - ⑨使用目的・提出先
 - ⑩日中の連絡先（住所・電話番号・メールアドレス）
- ※任意の書式可。また本学ホームページより専用フォームのダウンロードも可能。

●証明書発行手数料（切手）

1通300円
（英文による証明書は1通600円）

●返信用封筒

長形3号封筒 23.5×12cm
宛先明記・送料分の切手貼付

【申し込み・問い合わせ先】

〒154-8525
東京都世田谷区駒沢1-23-1
駒澤大学教務部 証明書係
TEL：03-3418-9121
なお、夏季・冬季休業中、および学校行事

等で事務取り扱い日・時間が変更になることがありますので、大学ホームページでご確認ください。



卒業アルバムを購入された方へ

卒業アルバムは6月末発送予定です。
卒業アルバムが届かない場合、住所が変更になった場合、その他ご不明な点は下記までお問い合わせください。

【問い合わせ先】

学生部学生課学生係（学生部①番窓口）
TEL：03-3418-9064

卒業後の図書館利用について

卒業後も図書館をご利用できます。来館の際は、1階カウンターで、身分を証明するもの（運転免許証・健康保険証等）を提示し、所定の「図書館利用願」に記入して、館内利用の手続きを行ってください。

貸出が受けられる貸出登録手続き（有料）等の詳細は、図書館ホームページをご覧ください。

【問い合わせ先】

図書館情報サービス係
TEL：03-3418-9165
MAIL：reference@komazawa-u.ac.jp



KOMAnet IDの削除について

卒業生および修了生の方のユーザIDは、3月31日をもって削除されます。

これに伴い、個人データはメールも含め、すべて削除されますので、ご注意ください。

【問い合わせ先】

総合情報センター
TEL：03-3418-9123
MAIL：inc@komazawa-u.ac.jp

同窓会について

- 卒業後の同窓会からの連絡
・「同窓会だより」（年1回9月発行）
・ホームカミングデーご案内
・各支部からの総会・懇親会・その他行事のお知らせ
- 住所の変更について
上記郵送物等は、卒業時に登録されていた住所宛に送ります。毎年転居先不明等で多くの返送が生じていますので、帰省先を登録している場合や、住所を変更した場合は下記同窓会事務局までご連絡ください。
- ミニ同窓会、サークルOB会など開催の際は、記念品（タオル・会報誌）を提供しますので、ご連絡ください。

【問い合わせ先】

同窓会事務局
TEL：03-3418-9188
・9189
FAX：03-3418-9190
MAIL：komazawa-dosokai@komazawa-u.ac.jp



駒澤会について

駒澤大学駒澤会は、駒澤大学を卒業したお子さまを持つ父母の会として、昭和46年に発足しました。その主な事業として在学生への奨学金（年間400万円）給付があります。奨学金の資金は、新規入会者や会員の会費（年1万円）により充当され駒大生の学業奨励に役立てられています。

卒業年次生のご父母宛に3月中旬に入会案内を送っておりますので、お子さまの卒業後も駒澤大学とのご縁を継続していただきますよう、入会をご検討ください。



学園通信リニューアル

～次号より「学園通信 Know」として52年ぶりの新創刊～

次号より駒澤大学『学園通信』がリニューアルします。コンセプトは「駒澤大学（K）の今（now）を知る（Know）」です。

より多くの方が“手に取ってみたいくなる”、“読んでみたいくなる”広報誌を目指し、52年ぶりに生まれ変わります。デザインや特集記事、装丁に至るまで一新しますので、ぜひご期待ください。

Know



学園通信340号P9に掲載した
駒大クイズの正解を発表します。

- Q1の解答：D. 六本木
Q2の解答：B. 3階：紺碧、5階：黄昏
多数のご応募ありがとうございました。



駒澤大学広報誌『学園通信』
（341号）をご覧くださいまして
ありがとうございました。今後の誌面づくりの参考のため、右記QRコードより皆さまのご意見・ご感想をお寄せください。

